

塾長の独り言 NO173 2016. 7.2

「創業の精神」

6月30日に顧問先のピーターパンさんの40周年記念パーティがあり、参加してきました。いろいろな感動する仕掛けがあり、創業経営者から2代目へと事業継承もありました。今回は披露パーティがメインでしたが、セブン&アイホールディングの顧問であるおおよかずこ氏より講演もあり盛り沢山で、この講演には多くのヒントが満載だったのですが・・・

どれだけの人が注意して傾聴していたのか？

残念ながら、私の隣の方は、講演中は舟を漕いでいました！

もったいない！

私が特に経営のヒントとなったのは・・・セブンイレブンと他のコンビニの違いは何か？

家業・商人だと。

事業家ではなく、サラリーマンでない！

だから一つひとつの商品を一人ひとりのお客様に商売する姿勢や思いが違うのですね。

商売は足し算。(掛け算ではない)

チェーンストアは売り手の論理。

POS データは恐ろしいもの！

「売れる」というのは「怖い」ことなんだ。もし美味しくなかったらお店は潰れる！

ピーターパンにとって、今一番重要なことは何か？

それは創業の精神・思いが大事だとアドバイスがありました。

新しい社員さんやお店にとって、

「売れるのが当たり前」

「お客さんが並んでいるのが当たり前」

そんな当たり前だと感じる心が倒産の危機につながる！

以前、伊豆箱根で幹部さんたちと合宿したことを思い出しました。

そうなんだね！忘れてはいけないなあ～と感じた次第です。

<コメント>

原点・初心に戻れ！と言われますが中々出来ないのが現状です。

創業時の苦勞。

たった一つの商品、たった一人のお客様を大切にした。感謝した時があります。

でもいつの間にか、自分の心が傲慢になり、お客様が来てくれるのが当たり前になる！

感謝することを忘れ、忙しさにかまけ、ついつい忘れてしまう。

「創業の精神・思い」をどう伝えるのか？

これは先輩の役目であり、伝える機会を設けて意識する必要があると感じます。

因みに、私自身も自社の経営理念やビジョンよりも、大切にしているものがあります。

それは、未来創造志塾の建塾の志です。

なぜか？その理由が分かりました！

その時の出来事や物語・人生ドラマが思い出せるからなんですね。

今でもありありとイメージが浮かびます！

あなたにはどのようなドラマがありますか？思い出して下さい。